

平成 27 年度事業報告について

当協会は、本県における国際交流活動の中核的な機関として、県、市町、民間団体等と連携しつつ、県民参加の下、国際交流を推進し、世界の人々との相互理解と友好親善を図るため、各種の国際交流事業に取り組んでいる。

平成 27 年度は、多文化共生社会の構築を目指し、日本人と外国人住民が相互理解を深めるための「多文化共生フォーラム」を開催したほか、多文化共生社会のための人材育成として、「国際理解講座」や「アイパル・JICA 高校生カレッジ」、「外国語講座」などを実施した。

また、外国人住民への災害時支援として、県、市町などと連携し、外国人住民のための防災訓練や防災の日本語教室を実施したほか、生活支援として「通訳等ボランティア派遣」や「日本語講座」を引き続き実施した。

さらに、「アイパル・JICA 映画祭」や「アイパル国際アート展」、既存の講座やイベントなどを活用して、会館の活性化を進めるとともに、香川国際交流会館の指定管理者として、快適な施設環境を提供し、効率的な管理運営を行ったほか、リニューアルしたホームページを活用して、利用者サービスの向上に努めた。

また、新たに賛助会員制度を創設し、本県の国際交流事業等の一層の推進と当協会のさらなる発展を図った。

一般管理運営

協会運営の全般的管理を行うとともに、評議員会・理事会の開催、基本財産の運用等により事業の円滑な実施に努めた。

[評議員会・理事会・運営委員会の開催状況]

(書面による決議の省略の場合の開催年月日は、決議があったとみなされた日を記載)

名称	開催年月日	開催場所	主要議題
第 66 回 理事会	H27.6.2(火)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「平成 25 年度事業報告及び収支決算」 2. 「賛助会員規程の制定」 3. 「寄附金取扱規程」 4. 「評議員会の招集」 ※「理事長及び専務理事の職務の執行状況」
第 67 回 理事会	H27.6.16(火)	書面による 決議の省略	1. 「評議員の選任」
第 14 回 評議員会	H27.6.22(月)	書面による 決議の省略	1. 「評議員の選任」
第 15 回 評議員会	H27.6.23(火)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「議事録署名人の選出」 2. 「平成 26 年度事業報告及び収支決算」 3. 「賛助会員制度の創設」 4. 「定款変更」
第 68 回 理事会	H27.8.25(火)	書面による 決議の省略	1. 「評議員の選任」
第 16 回 評議員会	H27.9.2(水)	書面による 決議の省略	1. 「評議員の選任」
運営委員会	H28.3.9(水)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「平成 27 年度香川国際交流会館の利用状況」 2. 「平成 27 年度語学研修事業」 3. 「多文化共生フォーラムの実施」
第 69 回 理事会	H28.3.25(金)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「平成 28 年度事業計画及び収支予算」 2. 「平成 28 年度資金運用計画」 ※「理事長及び専務理事の職務の執行状況」

※は報告事項

公 1 国際交流、国際協力の推進及び多文化共生社会の構築を目的とした事業

公 1 (1) 多文化共生社会の担い手育成事業

公 1 (1) - ① 一般向け事業

a. かがわ国際フェスタ

(304 千円)

外国人住民と県民の交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進と国際感覚の涵養、さらには担い手である県内の団体や関係機関相互の連携強化を目的に「かがわ国際フェスタ」を開催した。

- ・開催日：平成 27 年 10 月 12 日(月・祝) 10:00～16:00
- ・場 所：アイパル香川館内・玄関前広場
- ・主 催：香川県、高松市、(公財)香川県国際交流協会、(独)国際協力機構四国支部
- ・運 営：「かがわ国際フェスタ 2015」実行委員会
- ・参加者：約 4, 500 名
- ・後 援：23 団体
- ・出展団体：43 団体

【イベント内容】

①オープニングセレモニー(中 2 階交流フロアー)

理事長あいさつ、在県外国人らによる多言語での開会宣言

②映画上映&トークショー(中 2 階交流フロアー)

カンボジア映画の上映、ゲストによるお国紹介と映画トーク

③多文化共生フォーラム(中 2 階交流フロアー)

外国人住民によるパネルディスカッション、グルーブトーク

④展示・物販・交流ゾーン(3 階会議室)

[南側会議室]

- ・県内の国際交流団体の活動紹介や海外からの珍しい雑貨・菓子の販売など
- ・県内アーティストと子どもたちとのコラボアート制作ワークショップ

[北側会議室]

- ・国際協力わくわくひろば：県内の国際協力団体の活動紹介、海外ボランティア体験談や海外からの研修員との交流、フェアトレードコーヒー飲み比べやガーナビーズのブレスレットづくりなど

⑤飲食ゾーン(1 階アイパルプラザ・正面玄関前広場)

- ・各国料理等の販売、自転車シミュレーターを使った交通安全教室など

⑥その他(地下ライブラリー)

香川県国際交流員によるワークショップ

⑦クロージングセレモニー(中 2 階交流フロアー)

香川県海外技術研修員によるブラジルのダンスとアイパルバンドによる演奏

b. 国際理解講座

(157 千円)

国際交流員が講師となり、それぞれの出身国について紹介する講座を開催することで、県民が外国の文化や習慣、社会情勢等への理解を深めることを目的に実施した。講義以外にも料理講座やクラフトづくりなど、様々な講座を開講した。

- ・対 象: 高校生以上の県民
- ・時期及び実施回数: 夏季 4 回、秋季 4 回
- ・定 員: 各講座 30 名
- ・会 場: 【講義】アイパル香川 3 階会議室
【料理講座】香川社会福祉総合センター
【クラフトづくり】アイパル香川 3 階会議室
- ・参加費: 600 円～1,500 円

開催日	講座名・講師	内 容	参加者数
H27.5.29 (金)	韓国のデザートタイム【料理講座】 講師:辛 恵珍(シン・ヘジン)	韓国の「ベクソルギ」というお餅と宮廷で飲まれていた伝統茶「ペスク(梨のシロップ)」を作った。	20 名
H27.6.4 (木)	～オバマ大統領の絵本から学ぶ～ アメリカのアイデンティティ 講師:ハナコ・マーガレット・スズキ	大統領バラク・オバマが娘のために書いた絵本「Of Thee I sing(オブ・ジー・アイ・シング)」について紹介した。	30 名
H27.6.27 (土)	インドチャイの文化と手軽な作り方 講師:小山 ビクトリア	インドやインドからアメリカへの移民、チャイの文化等について紹介した。最後にチャイの試飲を交えながら参加者と交流した。	38 名
H27.7.11 (土)	作ってみよう！本場中国の水餃子！ 【料理講座】 講師:胡 艶	キャベツと豚肉の餃子・ニラと卵の餃子の 2 種類の餃子を作った。	29 名
H27.10.21 (水)	～ハロウィンにぴったり！～ パンプキン・カップケーキ with クリームチーズフロスティング【料理講座】 講師:ハナコ・マーガレット・スズキ	ハロウィンの時期の定番である「パンプキン」を使ったカップケーキを作った。日本のかぼちゃとアメリカのパンプキンの違いなども紹介した。	19 名
H27.11.7 (土)	韓国ドラマを通して見る韓国の歴史 講師:辛 恵珍(シン・ヘジン)	韓国の歴史ドラマを通して韓国の歴史について紹介した。	29 名
H27.11.14 (土)	中国のおまもり“ ^{ブーラオフォー} 布老虎”を作ってみよう！【クラフトづくり】 講師:胡 艶	講師の故郷である榆林市に関するトークの後、“ ^{ブーラオフォー} 布老虎”という、虎のぬいぐるみ風のおまもりを作った。	9 名
H27.11.19 (木)	スコーンと紅茶でイギリスのティータイムを楽しもう♪【料理講座】 講師:コーリ・アンドリュース・ジョウセフ	チーズスコーンとポテトレーズンスコーンの 2 種類のスコーンを作った。	29 名

c. 地球市民のための講座&交流シリーズ

(156 千円)

国際理解に興味を持つ人々が気軽に他国の文化に触れ、異文化に対する理解を深めることのできる機会を提供するとともに、アイパル香川の事業の継続的な参加者になってもらうため、様々なイベントや講座を開催した。

開催日	講座名・講師	内 容	受講料	参加者数
H27.5.23 (土)	ソフィアと作ろう！アルゼンチンのアクセサリー 講師：ストウルン・タイス・ソフィア	アルゼンチンや、アルゼンチンのファッションに関するトークの後、アルゼンチンで長年にわたり親しまれてきたクラフトにアレンジを加えながらアクセサリーを作った。	1,000 円	14 名
H27.8.30 (日)	アラビアン イベント Arabian Event and アイパル・JICA 映画祭 【イベント】	講座、ステージプログラム、展示・物販の3つからなるアラビアをテーマとしたイベントを開催した。 (※外国語講座特別編、アイパル・JICA 映画祭とあわせて開催)		約 400 名
H27.9.5 (土)	食を通してペルーを知ろう！Takeshi と楽しむ食の祭典“Mistura” 講師：木原・ファルコン・武	ペルーの国紹介やペルーの伝統的な食の祭典“Mistura”についてのトークの後、ペルーをはじめとする南米料理を試食しながら講師や南米出身のゲストと交流した。	1,000 円	23 名
H27.11.21 (土)	国際理解講座 イギリス料理教室 講師：福留 アンジェラ	イギリスで人気のお菓子「シナモンボール」を作った。 (※香川県国際課と共催)	600 円	22 名
H27.11.29 (日)	～親子で知ろう！楽しもう！～地球の反対、ブラジルってどんな国？ 講師：パントジャ・アギアール・エレナ	小学校 1～6 年生の子どもとその保護者を対象に、ものづくりやお菓子づくり、ゲーム等の活動を通して、ブラジルの言葉や文化を紹介した。	1,000 円	親子 11 組

d. 多文化共生交流会

(587 千円)

在留資格や国籍等が異なる様々な外国人住民から幅広く意見を聞き、交流することで、香川県に住む外国人との相互理解と友好親善を深め、外国人住民とともに暮らす、多文化共生の社会づくりについて考えるきっかけを提供するため、「多文化共生フォーラム」を開催した。

- ・開催日：平成 27 年 10 月 12 日(月・祝) 13:00～15:30(かがわ国際フェスタ内で実施)
- ・会 場：アイパル香川 中 2 階 交流フロアー
- ・内 容：第 1 部 外国人住民によるパネルディスカッション(登壇者 9 名)
第 2 部 参加者全員によるグループトーク
- ・主催等：【主催】香川県 【受託】(公財)香川県国際交流協会
【共催】(特活)多文化共生マネージャー全国協議会
【協賛】高松キワニスクラブ 【後援】総務省
- ・参加者：15 か国 76 名(うち外国人数 27 名)

e. ホームステイ

(188 千円)

当県を訪れている外国人に対して、ホストファミリー宅へのホームステイを通じ、日本人との交流、日本家庭での日常生活を体験する機会を提供するとともに、県民に外国人の受入れを通して、異文化理解を深めるための機会を提供すること、また、県内の国際交流団体や国際交流に意欲的な県民とのつながりを強化することを目的として、ホームステイ受入家庭の募集、登録、紹介を行った。

- ・登録件数：124 件（平成 26 年度 127 件）
- ・対象：自治体、大学など公的な団体による研修プログラムで来県する外国人
- ・ホームステイ紹介件数

紹介件数	日程国籍及び人数	依 頼	その他
14 件	H27.7.18(土)～H27.7.19(日) 行政職員等(カンボジア) 15 名	JOCA 中国	JICA 青年研修
15 件	H27.12.5(金)～H27.12.7(日) 教員(韓国) 18 名	日韓文化交流基金	6 月から 12 月に 延期
10 件	H27.12.18(金)～H27.12.20(日) 医大生(ブルネイ) 10 名	香川大学医学部	
3 件	H28.4.1(金)～H28.4.3(日) 医大生(タイ) 3 名	香川大学医学部	
2 件	H28.4.1(金)～H28.4.3(日) 医大生(ブルネイ) 2 名	香川大学医学部	

f. ホームビジット (7 千円)

事業目的は、上記「ホームステイ」と同様である。ホームビジットについては、香川県留学生等国際交流連絡協議会が実施する「外国人学生かがわホームビジット」事業において、受入家庭の募集、登録、紹介を行った。

- ・対 象：県内の大学や日本語学校等に在籍する外国人学生
- ・定 員：各期 20 名程度
- ・実施日及び参加者数

	日程	紹介件数
第 1 期	H27.7.4(土)、H27.7.11(土)	14 件(学生 18 名)
第 2 期	H27.12.5(土)、H27.12.12(土)	18 件(学生 26 名)

公 1 (1) - ② 若年層向け事業

a. アイパル・JICA 高校生カレッジ (102 千円)

これからの社会を担う人材育成の一環として、県内の高校生に次のような機会を提供することを目的に講座を実施した。

- 世界の他の地域の人々や文化への理解を深めるとともに、自分の国や文化、また、自分自身について改めてふりかえり、考える。
- 世界や地域が抱える課題およびそれらと自分自身との関わりについて知り、その解決に向けて、考え、行動しようとする姿勢を身につける。
- さまざまな人と出会い、交流する中で、相手の話を聴き、考え、その考えを伝えるといった活動を通して、コミュニケーション力を高める。
- キャリア教育の観点から、視野を広げ、進路に対する考えを深める。
- ・対 象：県内の高校生
- ・定 員：◇実践編 20 名 ◇交流編(夏)(冬)各 30 名
- ・参加費：実践編 1,000 円(全 3 回分)

交流編(夏)600 円 (冬)800 円

- ・主催等:【主催】(公財)香川県国際交流協会、(独)国際協力機構四国支部
 【共催】(公社)セカンドハンド ※〈実践編〉のみ
 【後援】香川県教育委員会

◇実践編「高校生のための国際協力講座☆知って、考えて、行動しよう」 ※全3回参加することが原則。

	日時・会場	内 容	参加者数	参加費
1	H27.7.12(日) 13:00～17:00 アイパル香川	第1回「世界とのつながりや国際協力について知ろう」 ☆第1部「チョコレートから世界とのつながりを考えよう」 チョコレートという身近な食材をテーマとしたワークショップを通して、世界の現状や児童労働等の問題、そして、それらと自分たちとのつながりについて学び、考えた。 ☆第2部「国際協力について知ろう&青年海外協力隊の体験談を聴こうーガーナ編ー」 講師:有江 由貴[JICA 四国専門嘱託、元青年海外協力隊員(派遣国:ガーナ 職種:手工芸)] JICA の活動をはじめ、さまざまな種類の国際協力について学んだ。また、青年海外協力隊員としてガーナで活動した経験をもつ有江さんの体験談を聴き、現地で活動の一環として行ったアクセサリづくりを体験することで、身近にある技術を活かした国際協力について理解を深めた。	26 名	1,000 円
2	H27.7.25(土) 10:00～16:30 第1部: セカンドハンド 片原町店 第2部: アイパル香川 交流フロア	第2回「体験や交流を通して理解を深めよう」 ☆第1部「国際協力NGOセカンドハンド訪問！ボランティア活動を体験しよう」 香川に本部を置き、カンボジアの教育や医療、女性の自立等の分野を中心に支援活動に取り組んでいる NGO「セカンドハンド」を訪問し、ボランティア活動を体験しながら、その活動について学んだ。 ☆第2部「カンボジアからの JICA 研修員と交流しよう」 香川を訪れているカンボジアからの JICA 研修員と交流を楽しみながら、カンボジアの現状や JICA の研修事業について話を聴き、国際協力の意義を改めて考えるとともに、研修に活かされている自分たちの地域の特徴について学んだ。		
3	H27.8.19(水) 13:00～17:00 アイパル香川 第5・6 会議室	第3回「自分にできることを考えよう」 ☆第1部「多文化共生って何？在県外国人の問題や香川県国際交流協会の活動について知ろう」 県内の外国人住民の現状や課題、それに対する取組等について話を聴いたり、学校からのお知らせを「やさしい日本語」に書き直すワークショップを体験したりすることで、多文化共生の問題に対する理解を深めた。 ☆第2部「大学生が取り組む活動について知ろう&自分たちにできることを考えよう」 身近な大学生が行っている国際協力活動について体験談を聴き、これまでの講座の内容をふりかえりながら自分にできることを考え、これからの抱負について一人ひとり発表し、全員で共有した。		

◇交流編

	日時・会場	内 容	参加者数	参加費
1	H27.6.20(土) 13:00～17:00 アイパル香川 交流フロアー	「国際交流☆クラフトづくり」 ☆第1部「小豆島のオリーブの木を使ったクラフトづくりに挑戦！」 講師:河田 義昭[デザイナー、「感性ときめきセミナー」主宰] 外国人ゲストとともにオリーブの木を使ったクラフトづくりを行うことを通じて、国際交流を楽しみながら自分たちの地域の魅力や地域活性化の取組について学んだ。 ☆第2部「いろいろな国の人と交流しよう」 グループに分かれて、ゲームや会話を通して交流する中で、異なる国や文化について学んだり、自分たちの地域について紹介したりした。	11 名	600 円
2	H27.12.19(土) 10:30～14:30 香川県社会福祉 総合センター 6F 調理実習室	「国際交流☆打ち込みうどんづくり ～いろいろな国の人たちと食をテーマに交流しよう～」 ☆第1部「打ち込みうどんづくりに挑戦！」 リーダー:山神藍、末澤裕太(香川大学教育学部3年生) 大学生スタッフの企画で、香川県在住の外国人ゲストと一緒に打ち込みうどんづくりに取り組みながら、郷土料理について学んだ。 ☆第2部「交流ティータイム」 進行:大坂ふみ、白井優作(香川大学教育学部3年生) 「食」という切り口から自分たちの生活と世界とのつながりについて考えたり、ゲームやグループでの会話を通して世界の食文化の多様性等について学んだ。	27 名	800 円

b. 国際理解教育セミナー

(49 千円)

教育関係者等を対象として、以下のような目的でセミナーを実施した。

○参加型の教材・アクティビティ等を通して国際理解教育に対する理解を深め、実践力を向上する機会を提供するとともに、継続的な実践への意欲の維持・向上を支援し、学校現場等での国際理解教育の促進を図る。

○教育関係者との関係強化を目指すとともに、関係者間のネットワークを強化するための機会を提供する。

・日 時: 平成 27 年 2 月 7 日(日)10:00～16:00

・会 場: アイパル香川 大会議室

・定 員: 30 名

・主催等 【主催】(公財)香川県国際交流協会、(独)国際協力機構四国支部
【後援】香川県教育委員会

・参加者: 教員、国際交流団体スタッフ、学生など 32 名

・内 容:

i ワークショップ「地域と地球の視点から考えるわたしたちの未来」

講師:平野 木恵

(NPO 法人 NIED・国際理解教育センター研究員、愛知学院大学非常勤講師)

ii 実践報告「多文化共生の社会づくりを目指した香川での取組」

発表者:児島 由佳(日本語教師)、谷 祐喜子((公財)香川県国際交流協会)

iii 平成 26 年度 JICA 四国教師海外研修(エチオピア)研修報告&実践授業紹介

①海外研修報告

②海外研修後の実践授業紹介

発表者:川原 恵子(徳島県つるぎ町立半田中学校 教諭)

c. アイパル訪問

(39 千円)

教育機関等の依頼に応じ、以下のような目的で実施した。

○アイパル香川および当協会について、若い世代を中心により多くの県民に知ってもらい、施設の利用や事業への参加を促す。

○県民の多文化共生や異文化に対する関心・理解を促進する。

	日時・会場	対 象	内 容
1	H27.8.7(水) 9:00～17:00 第 4・5・6 会議室(講座) 館内全体(施設案内)	新規採用および再任用 ALT、香川大学インターン 生等 計 40 名	・当協会の事業紹介 ・香川での生活に関する情報 ・施設案内 ※国際課が実施する ALT 研修の一環として実施。
2	H27.9.2(水) 14:00～15:00 第 3 会議室(講座) 館内全体(施設案内)	医療法人社団光風会地域 活動支援センタークリマ 利用者約 10 名、 職員 2 名 計 12 名	・当協会の事業紹介 ・ミニ国際理解講座(ブラジル) ・施設案内
3	H27.9.9(水) 10:00～10:45 第 3 会議室	新番丁小学校 4 年生 31 名 引率教員 1 名 計 32 名	・当協会についての紹介 ・国際交流員・海外技術研修員によるトーク (ユニバーサルデザインについて) ・グループに分かれての交流
4	H27.9.30(水) 14:15～15:00 第 6 会議室(講座) 館内全体(施設案内)	新番丁小学校 4 年生 33 名 引率教員 1 名 計 34 名	・当協会の事業紹介 ・多文化共生に関するワークショップ ・施設見学
5	H27.10.14(水) [1 回目] 11:40～12:40 [2 回目] 13:50～14:50 交流フロア(講座) 館内全体(施設案内)	三木中学校 3 年生 30 名 引率教員 2 名 計 32 名	・当協会の事業紹介 ・国際理解講座 国際交流員による韓国紹介 香川県海外技術研修員によるブラジル紹介 ・施設案内 ※依頼機関の都合で 2 回に分けて実施。

d. インターン・職場体験受入

(0 千円)

イベント補助等の業務や語学研修の体験を通して、当協会の事業や国際交流について理解を深める機会を提供するため、インターン・職場体験の受入れ要請があった学校から児童・生徒・学生を下記の通り受け入れた。

【インターンシップ】

	日時	学校名	人数	内容
1	事業ごとに異なる ※受け入れ期間は 5月～3月	香川大学	9名	・以下の事業の準備・運営補助 かがわ国際フェスタ、国際理解講座、地球市民のための講座&交流シリーズ、アイパル・JICA 高校生カレッジ、アイパル子どもにほんご教室、外国人住民災害時支援等 ・機関誌発送作業
2	H27.8.18(火) ～H27.8.29(土)	高松短期大学	2名	・以下の事業の準備・運営補助 国際理解講座、地球市民のための講座&交流シリーズ、アイパル・JICA 高校生カレッジ等 ・発送作業等の事務補助 ・外国語講座や日本語サロン等への参加

【職場体験】

	日時	学校名	人数	内容
1	H27.11.18(水)9:30～15:00 H27.11.19(木)10:30～16:00	木太中学校	2名	・当協会の事業説明 ・事業の準備・設営補助 ・発送作業等の事務補助
2	H28.1.19(火)～21(木) 9:00～15:00	高松第一中学校	2名	・外国語講座や日本語サロン等への参加 ・香川県海外技術研修員や国際交流員との交流
3	H28.1.20(水)～22(金) 9:00～15:00	津田高校	1名	・JICA 推進員による国際協力についての説明

公1(2) 外国人住民支援事業

公1(2)－① 生活支援事業

a. 通訳等ボランティア派遣 (35千円)

日本語での意思疎通が困難な外国人をサポートするため、通訳等ボランティアの募集・登録を行うとともに、在県外国人や医療機関、保健福祉機関、学校教育機関その他の団体の要請を受けて通訳等ボランティアの派遣を行った。

- ・【登録】登録申込書提出者への登録証発行(1月に1回ペース)
更新希望者への登録証発行(年末)

▼登録者数(平成28年3月31日現在)

区分	平成27年度	平成26年度	平成25年度
	登録者数(うち外国人)	登録者数(うち外国人)	登録者数(うち外国人)
通訳(29言語※)	235名(88名)	222名(96名)	244名(83名)
国際理解	98名(51名)	94名(52名)	91名(42名)
日本語指導	160名(35名)	155名(40名)	166名(51名)
日本文化等理解	64名(11名)	58名(10名)	64名(14名)
登録者実数	304名(6名)	295名(96名)	308名(92名)

▼通訳言語

アラビア語・イタリア語・インドネシア語・ウルドゥー語・英語・韓国語・広東語(中国)・クメール語・スペイン語・タイ語・台湾語・タガログ語・チェコスロバキア語・中国語・ドイツ語・トルコ語・ネパール語・ビサヤ語(フィリピン)・ヒンディー語・フランス語・ブルガリア語・ベトナム語・ベンガル語(バングラデシュ)・ポーランド語・ポルトガル語・モンゴル語・ラオ語・ルーマニア語・ロシア語 計 29 言語

・【派遣】派遣要請書に基づきアレンジ、双方への連絡、報告書受け取り、実績入力(随時)

▼派遣実績(平成 28 年 3 月 31 日現在)

	通 訳	国 際 理 解	日本語指導	日本文化等理解	合 計
派遣件数	43	13	57	1	114
延べ派遣回数	125	15	443	4	587
延べ活動時間	485	23	727	15	1,250

・【その他】通訳等ボランティア用図書の貸出

・【研修会】

実施日	タイトル	講 師	参加者数 (うち外国人)
H28.1.31 (日)	災害時における多言語情報伝達訓練 於：三豊市危機管理センター ★県受託事業	(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 理事 柴垣 禎・事務局長 時光 三豊市防災指導員 圖子 幸男 三豊市防災士会 会員 (公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島 由佳	8 名(1 名) ※丸亀市周辺 市町のボラン ティアに案内

★香川県からの委託を受け、「外国人住民災害時支援事業」として、外国人を対象とした防災訓練等を実施。詳細は該当項に記載。

b. 接見通訳派遣 (76 千円)

外国人住民が警察に逮捕された場合等に、言葉の壁が障害となり、権利を主張できなかったり不利益を被ったりすることのないよう、県弁護士会の要請により外国語のできる通訳を手配した。

- ・派遣日：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月(香川県弁護士会からの要請により随時対応)
- ・場 所：県内の警察署
- ・費 用：1 時間あたり 6,990 円、1 時間を超える場合には、10 分ごとに 1,000 円
- ・派遣件数(平成 28 年 3 月 31 日現在)：7 件(ベトナム語 6 件、スペイン語 1 件)

c. 人権法律相談 (23 千円)

日常生活で、人権、法律上のトラブルを抱えた外国人住民を支援することを目的に、弁護士と法務局職員による無料法律相談を実施した。また、日本語が十分でない相談者には、協会が通訳を手配した。

- ・日 時：原則毎月第 3 金曜日 13:00～15:00
※第 3 金曜日が祝日にあたる場合は第 2 金曜日に実施。
- ・相談件数：

12 件(ペルー3 件、中国・フィリピン各 2 件、韓国・ナイジェリア・日本(グアテマラ)・ブルガリア・ベトナム各 1 件)

d. 生活相談 (0 千円)

外国人住民が日常生活で抱いた疑問や問題に関する相談に多言語で対応し、必要な情報提供や助言をしたり、適切な相談機関を紹介することで、日本語や日本の生活に不慣れな外国人住民の情報不足の解消を図り、外国人住民がより安心して豊かな暮らしを営むための支援を行った。

- ・相談日：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月（随時対応）
- ・相談件数(平成 28 年 3 月 31 日現在)：
60 件(日本語 34 件、英語、中国語各 12 件、ポルトガル語 2 件)
- ・主な相談内容:ビザ、離婚、労働、観光、通訳、日本語ほか

e. 留学生住宅確保支援 (10 千円)

留学生がより安定した住居環境の中で安心して学究生活を営めるよう、留学生が民間アパート等を賃借する際に、協会が連帯保証を行った。

- ・前年度末利用者数： 35 名(香川大学 17 名 高松大学 18 名)
- ・当年度末利用者数： 37 名(香川大学 25 名 高松大学 12 名)
- ・年度内新規利用者数: 18 名(香川大学 12 名 高松大学 6 名)
- ・年度内解約者数： 16 名(香川大学 4 名 高松大学 12 名)

f. 多言語生活ガイドブック・会話集の配付 (12 千円)

日本語での意思疎通が困難な外国人を支援するため、日常生活に必要な知識や情報を掲載した多言語生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」(平成 19 年度～平成 20 年度にかけて作成)と、日本人とのコミュニケーションを支援するため作成した多言語指差し会話集「かいわらいぶらりー」(平成 19 年度～平成 21 年度にかけて作成)を配付した。

また、平成 27 年度は、ガイドブック・会話集のデータを電子書籍化し、香川 eBooks 内で無料で閲覧、ダウンロードできるようにした。

- ・生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」
英語・中国語・スペイン語・タガログ語・ポルトガル語
- ・指差し会話集「かいわらいぶらりー」
英語・中国語・スペイン語・タガログ語・ポルトガル語・インドネシア語

g. 外国人住民災害時支援(平成 27 年度 香川県受託事業) (427 千円)

平成 25 年度に、本県で初めて、外国人住民を主な対象とした避難所訓練、多言語支援センター開設訓練をシリーズ開催し、基本的な知識を学ぶとともに、日頃から非常時に備えておくことや、関係機関とのつながりを築いておくことの重要性を認識する機会を提供した。これを単年のみの取り組みとせず、継続的に実施し、外国人住民の防災対策に関する地域社会全体の意識を高め、定着させることにつなげていくことを目的として、以下の訓練・講座を実施した。

◇外国人のための防災訓練/災害時における多言語情報伝達訓練

地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、大規模災害発生初期から長期化する頃までの避難所生活を想定した実践的な訓練を、外国人住民や通訳ボランティアを対象として実施した。

- ・場 所:三豊市危機管理センター
- ・日 時:平成 28 年 1 月 31 日(日)10:00～15:15
- ・主催等:【主催】 香川県 【受託団体】(公財)香川県国際交流協会
 【共催】(公財)三豊市国際交流協会
 【協力】三豊市、三豊警察署、三観広域行政組合
- ・参加費:無料
- ・内 容:

	外国人住民のための防災訓練	災害時における多言語情報伝達訓練
対 象	三豊市在住の外国人住民	行政・団体職員 三豊市及び周辺市町在住の通訳・日本語指導ボランティア
参加者数	外国人 3 カ国 31 名	30 名(うち外国人 3 名)
	その他スタッフ 22 名(内外国人 2 名)、防災士 18 名、見学 3 名	
10:00～	オリエンテーション	
10:15～ 11:00	<u>“三豊の災害を知ろう！”</u> 講師:三豊市防災指導員 圖子幸男 三豊市でどのような災害が起こるか、災害が起こった時にはどこに避難しなければならぬかを、ハザードマップを見ながら確認した。	<u>多言語支援センターの役割について</u> 講師:NPO 法人タブマネ全国協議会 理事 柴垣禎・事務局長 時光 大規模災害発生時に、災害時多言語支援センターを開設するための準備として、センターの機能や役割について学んだ。
11:00～ 13:20	<u>“避難所を体験してみよう！”</u> 講師:三豊市防災指導員 圖子幸男 (協力:三豊市防災士会、三豊警察署、三観広域行政組合) 起震車での地震体験、段ボールパターションで避難所づくり、非常食づくりなどを通じて、避難所がどのようなところかを体験した。また、東日本大震災の写真パネルやパトカー内部の見学もした。さらに、応急処置の方法、けが人の搬送方法など、自分や他人の身を助ける方法を学んだ。	<u>多言語支援センター設置運営・巡回準備</u> 講師:NPO 法人タブマネ全国協議会 理事 柴垣禎 三豊市で大災害が発生し、多言語支援センターが立ち上げられたという想定のもと、災害対策本部から発信される情報の取捨選択を行い、やさしい日本語を含む多言語への置き換えを行った。 この間非常食作りも行った。
13:20～ 14:00	<u>避難所巡回訓練(外国人被災者役)</u> あらかじめ設定された役のシナリオに基づき、避難所にいる外国人被災者役を演じ、多言語支援チームの巡回時に多言語での質問を行った。	<u>避難所巡回訓練(支援チーム)</u> 多言語支援チームによる避難所への巡回を行った。通訳等ボランティアは、やさしい日本語を含む多言語での情報提供を行うとともに、外国人被災者の抱える問題や要望の聞き取り等を行った。
14:00～ 15:00	<u>“災害時のニュースが分かる!?”</u> <u>まる覚え防災の日本語”</u> 講師:(公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島由佳 災害時のニュースから必要な情報を読み取り、正しく行動するための漢字や語彙を学んだ。	<u>避難所巡回通訳訓練振り返り</u>

	外国人住民のための防災訓練	災害時における多言語情報伝達訓練
15:00～ 15:30	アンケート記入、閉会	振り返り、アンケート記入、閉会

◇防災の日本語教室

日本語が十分でない外国人でも、災害時のニュースから必要な情報を読み取り、命を守るための正しい行動をとることができるよう、必要な漢字や語彙を学ぶ講座を行った。

	第 1 回	第 2 回
場 所	アイパル香川	三豊市危機管理センター
日 時	平成 27 年 9 月 26 日(土)13:00～14:30	平成 28 年 1 月 31 日(日)14:00～15:00
対 象	外国人住民(主に当協会主催の日本語講座及び日本語サロン等の参加者)	外国人住民(上記(1)「外国人住民のための防災訓練」への参加者(主に三豊市在住実習生))
講 師	(公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島由佳	(公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島由佳
内 容	・高松市の災害事例紹介 ・気象警報・注意報や携帯の緊急速報メールを題材とする	・三豊市の災害事例紹介 ・気象警報・注意報や携帯の緊急速報メールを題材とする
参加者数	5 カ国 11 名	3 カ国 31 名

公 1 (2) - ② 日本語支援事業

a. 日本語講座 (2,277 千円)

外国人住民が、安心して生活するために必要な日本語を習得できるよう、学習の機会を提供した。日本語を初めて学ぶ学習者を対象とする「入門 1」から、初級終了程度の日本語力を身につけることを目的とする「日本語 3」までの 5 つのレベルを開講した。

- ・ク ラ ス: 全 5 レベル、前期(9 クラス)/後期(8 クラス)
- ・受講料: 各クラス 4,000 円(但し、申込時にクラスの半分を過ぎていれば半額)
- ・講 師: 山下知美 外 6 名

期 間		入門 1		入門 2		日本語 1		日本語 2		日本語 3	計
		平日	土	平日	土	平日	土	平日	土	土	
前期	4/9～9/19	0	14	6	6	9	11	0	7	8	61 名
後期	10/10～3/10	12	14	0	10	4	6	3	11	9	69 名
合 計		12	28	6	16	13	17	3	18	17	130 名

b. 日本語ボランティア養成講座:開催実績なし

c. 日本語サロン (12 千円)

外国人住民の日本語学習を支援するとともに、生活相談や社会知識の習得、ならびに情報収集等ができる機会や居場所を提供すること、また、支援を行うボランティアの活動の場とすることを目的として開催した。

- ・日 時: 毎週火曜日 10:00～12:00、毎週木曜日 18:00～20:00
- ・場 所: アイパル香川 交流フロアー(火) ライブラリー(木)
- ・参加者: 外国人/延べ 270 名 ボランティア/延べ 423 名 合計 延べ 693 名

※毎週火曜日は交流談話室等活用事業として実施(延べ参加者数 467 名)

公1 (2) - ③ 外国にルーツをもつ子どもの支援事業

a. 小・中学校における児童生徒への日本語学習支援 (151 千円)

日本語による意思疎通や教科学習が困難な外国人児童生徒を支援するため、香川県教育委員会ならびに市町教育委員会を通じて依頼のあった小・中学校へ日本語ボランティアを講師として派遣し、日本語習得の支援を行うとともに、様々な相談を受けるなど包括的にサポートをした。

- ・派遣期間:平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月(延べ指導回数 94 回、118 時間)
- ・派遣校数:5 校(小学校(3)、中学校(2))
- ・対象児童生徒:5 名(小学 3 年生(1)・4 年生(2)、中学 2 年生(2))

b. アイパルこどもにほんご教室 (281 千円)

県内に住む外国にルーツをもつ子どもに対し、日常生活や教科学習に必要な日本語力と教科学習能力を身につけるための機会及び居場所を提供することを目的に、教科学習のサポートや日本語指導、日本語を取り入れたゲームなどの活動を行った。

- ・場 所: アイパル香川 会議室、交流フロア
- ・時期、実施回数及び時間: 夏季(全 6 回)/春季(全 5 回)、10:00～12:00
- ・参加費: 1,800 円
- ・対 象: 日本語を母語としない等外国につながる 10 歳から 15 歳までの子ども
- ・日本語指導スタッフ: 日本語講師、日本語指導ボランティア、大学生など 15 名程度

	開催日	参加児童・生徒数
夏季	H27.7.30(木)～H27.8.18(火) 毎週火・木曜日	4 カ国 12 名(アメリカ、中国、パキスタン、フィリピン)
春季	H28.3.26(土)～H28.4.5(火) 毎週火・木・土曜日	4 カ国 11 名(インドネシア、中国、パキスタン、フィリピン)

c. まるがめにほんごひろば (200 千円)

県内に住む外国にルーツをもつ子どもに対し、日本語指導や日本語を取り入れた活動、宿題のサポートなどを行う「まるがめこどもにほんごひろば」を開催した。

※地域日本語ボランティア団体「香川まるがめにほんごひろば」に委託

- ・場 所: 丸亀市城乾コミュニティセンター
- ・時期、実施回数及び時間: 全 32 回(第 1・3 土曜日 22 回、夏休み 4 回、冬休み 2 回、春休み 4 回)、10:00～12:00
- ・参加児童: 日本語を母語としない等外国につながる 7 歳から 12 歳までの子ども
延べ 113 名
- ・日本語指導スタッフ: 日本語講師、日本語指導ボランティア、大学生など
延べ 119 名

公 1 (3) 国際協力事業

a. 海外技術研修員受入 (3,312 千円)

南米香川県人会の属する国や友好提携先国等の国民の中から技術研修員を受け入れ、研修の実施や県民との交流を通じて、我が国及び本県の経済・社会文化等について理解を深める機会を提供するとともに、相手国と本県との友好交流に貢献しうる人材を育成することを目的として実施した。

- ・期 間: 平成 27 年 7 月上旬～12 月下旬
- ・受入れ人数: 3 名
- ・研修先: (一財)かがわ県産品振興機構、(独)日本貿易振興機構香川貿易情報センター、香川県商工労働部(経営支援課、企業立地課、産業政策課、労働政策課)、香川県観光振興課国際観光推進室、(株)STNet、香川県総務部知事公室国際課、(公財)香川県国際交流協会

b. 南米県人会運営助成 (1,099 千円)

南米 4 カ国への香川県からの移住者及びその家族等から成る県人会の会員の福利厚生充実、会の円滑な運営等に資することを目的として補助金を交付し、本県と県人会との連携を強化した。

補助金助成県人会: アルゼンチン香川県人会、パラグアイ香川県人会、
ブラジル香川県人会、北伯香川県人会、ペルー香川県人会

公 1 (4) 情報収集及び提供・発信事業

a. 機関誌「アイパル通信」の発行 (537 千円)

多文化共生の地域づくりの推進、県民の当協会の事業への参画の促進、外国人住民支援、相互理解や異文化理解および交流の促進等を目的として、機関誌を発行、配付した。

- ・発行回数: 年間 4 回(4 月、7 月、10 月、1 月)
- ・発行部数: 各号 2,100 部(4 月号のみ 2,400 部)
- ・発送先 : 県内教育機関、県内公立図書館、市町および市町国際交流協会、在外香川県人会、[新規]購読希望の県民、賛助会員

b. ホームページの多言語化とバージョンアップ及び管理運営 (286 千円)

ホームページの一層の多言語化と内容の充実を図るために多言語化ソフト(英語、スペイン語、カタログ語、韓国語、中国:簡体語・繁体語に対応)を導入するとともに、ホームページをより利用し易くかつ編集も容易となるホームページ作成ソフトのバージョンアップを行った。

また、インターネット環境の強化のために、インターネット・セキュリティ対策ソフトの導入を行った。

c. アイパルお知らせメールの発信 (0 千円)

協会主催の講座、イベント開催情報を携帯アドレス、パソコンアドレスの 2 グループに分けて発信し、PR 手段のひとつとして活用した。

- d. その他情報提供 (150 千円)

南米を中心とした香川県出身海外居住者へ香川県の今の情報を伝え、郷土との絆を維持・深化させることを目的に、年 4 回県発行機関誌、市町発行機関誌、及び協会発行「アイパル通信」等の送付を行った。

また、外国人住民の自立と社会参加を促すことを目的に、県国際課「お役立ち情報提供制度」に協力する形で、外国人住民に県内のイベントや日本語講座等の有益な情報の提供を行った。

公 1 (5) 国際交流団体等の活動支援事業

- a. 国際交流事業等助成 (538 千円)

国際交流団体等の活動を支援するため、団体が行う事業に対し助成金を交付した。

(国際交流等 8 団体 外国人住民支援 3 団体)

- b. 会議室等助成 (60 千円)

国際交流団体等が会館を利用して国際交流事業等を行う場合に、当該会館利用料を助成した。(5 団体)

公 1 (6) 会館管理運営事業

(22,357 千円)

- a. 会館管理運営

香川国際交流会館の指定管理者として、来館・利用の方々へのサービス向上に努めた。

- ・会議室貸出管理(利用申請書の受付け、使用料の収納)の実施
- ・施設、設備の維持管理
- ・掲示板設置による当協会、県内外民間国際交流団体、個人などの事業に関するチラシ、ポスターの掲示
- ・海外新聞(東亜日報などの海外新聞及び英字国内新聞)、海外雑誌、その他在住外国人向け海外情報誌の閲覧提供
- ・インターネット検索端末(デスクトップパソコン)の設置による来館者への利便性提供

アイパル香川利用状況

交流談話室利用者数		30,788 名
図書閲覧室利用者数		12,259 名
会議室利用	件 数	1,147 件
	利用者数	31,778 名
延 利 用 者 数		74,825 名

会館使用料の収納状況

・件 数: 491 件 ・収納金額: 4,623,520 円

- b. 会館活性化事業

音響・映像設備、展示スペースなどの会館設備を活かし、多文化共生に関する交流会や映画祭、国際アート展などを実施し、会館の利用者のさらなる増加を図った。

【交流フロアー】		
H27.4～H28.3(毎週火)	日本語サロン	467 人
H27.6.20(土)・H27.7.25(土)	アイパル・JICA 高校生カレッジ ※	88 人
H27.7.18(土)	JICA 青年研修「カンボジア地域における企業振興」研修員ホームステイ対面式 ※	48 人
H27.7.19(日)	JICA 青年研修「カンボジア地域における企業振興」研修員ホームステイ終了後集合 ※	45 人
H27.8.9(日)	世界スカウトジャンボリーオーストラリア隊国際交流会 ※	112 人
H27.8.30(日)	アイパル・JICA 映画祭 ※	100 人
H27.10.12(月)	かがわ国際フェスタ 2015 ※	4,500 人
H27.10.14(水)	アイパル訪問(三木中学校)	32 人
H27.11.21(土)	国際協力イベント「ここからはじまる『和』」 ※	60 人
H27.12.5(土)	韓国教育訪問団ホームステイ対面式	61 人
H27.12.26(土)	カンボジアを丸ごと楽しもう ※	33 人
H28.3.27(日)	アイパル・JICA 映画祭 ※	100 人
交流フロアー利用 延べ人数		5,646 人

【アイパルプラザ】		
H27.8.30(日)	アイパル・JICA 映画祭 ※	100 人
H27.10.12(月)	かがわ国際フェスタ 2015 ※	4,500 人
H27.12.1(火)～H27.12.25(金)	アイパル国際アート展	3,400 人
アイパルプラザ利用 延べ人数 (計 8,000(交流フロアとのダブルカウントを除く:3,400)人)		8,000 人 (3,400)

※他団体との共催・後援事業

c. ライブラリーの管理運営

日本文化等に関する外国語の書籍や海外事情等に関する日本語の書籍、日本語教材等の貸出しを随時行っている。平成 27 年度は、前年度購入した DVD のカタログを作成し、リニューアルした AV ブースで DVD を視聴できる環境を整えた。また、CD 付教材を視聴できるスペースを設けるなど、施設の充実を図った。ライブラリーの利用促進のための取組として、「かがわ国際フェスタ 2015」において、香川県国際交流員による外国語の絵本読み聞かせを実施した。

d. アイパル・JICA 映画祭

さまざまな国の映画を通じて、県民に多様な世界観や文化を感じ、国際理解を深める機会を提供するため、JICA 四国との共催で、映画祭を開催した。

日時	名称	上映作品/ゲスト	参加者数
H27.8.30 (日) 15:20～17:30	アラビアン イベント 「Arabian Event and ア イパル・JICA 映画祭」 (※地球市民のための講	【上映作品】 「Caramel(キャラメル)」(96 分) 監督:ナディーン・ラバキー 制作年:2007 年	約 100 名

日時	名称	上映作品/ゲスト	参加者数
	座&交流シリーズ・外国語講座特別編とあわせて開催)	制作国:レバノン、フランス 言語:アラビア語、フランス語 【ゲスト】 ほそかわ り さ 細川 莉紗(元青年海外協力隊員/派遣国:シリア)	
H27.10.14 (月) 10:15～12:25	「かがわ国際フェスタ2015 上映会」	【上映作品】 「消えた画(え)クメール・ルージュの真実」(96分) 監督:リティ・パニユ 制作年:2013 年 制作国:カンボジア、フランス 言語:フランス語 【ゲスト】 かわうち い り え 川内 衣梨絵(セカンドハンド事務局職員・元青年海外協力隊員/派遣国:カンボジア)	約 100 名
H28.3.27 (日) 13:00～16:00	「アイパルJICA映画祭」	【上映作品】 「トラッシュ！-この街が輝く日まで-」(114分) 監督:スティーブン・ダルドリー 制作年:2014 年 制作国:イギリス・ブラジル 言語:英語・ポルトガル語 【ゲスト】 ミウラ・フェルナンダ・リエ(南米交流次世代人材育成事業研修員/出身国:ブラジル) 中村 茂生(元日系社会青年ボランティア/派遣国:ブラジル)	約 100 名

公 2 国際交流、国際協力及び多文化共生社会を担う人材の育成を目的とした語学研修事業

a. 外国語講座 (12,833 千円)

多くの県民に、外国語学習を通して外国の文化や習慣等について学び、国際理解を深める機会を提供するとともに、多文化共生社会の実現に向けて、外国語でのコミュニケーションが可能な人材の育成に貢献することを目標として実施。9 月期から、初級英語の講座を 1 クラス増やし、計 9 カ国語 33 講座を開講した。

講 座 区 分(講師名)			曜日／時間帯		期 間	受講者数	
英 語	基 礎	～Hello, English!～ 基礎からの英会話 (山下 知美、 イアン・マックファーランド)	金	13:00～15:00	4/17～7/3	30 名	120 名
					9/5～10/31	25 名	
					1/9～3/6	19 名	
		～絵で学ぼう～ 簡単！英会話 (ブラスコ・ミゲル・イグナシオ)	火	18:00～20:00	4/14～7/7	21 名	
					9/1～12/15	12 名	
					1/5～3/8	13 名	
	初 級	～英語はしんどくない～ 楽しい英会話 (小山ビクトリア/ コーリ・アンドリュージュウセフ)	金	10:00～12:00	4/17～7/3	31 名	361 名
					9/5～10/31	27 名	
					1/9～3/6	22 名	
		‘楽しくきちんと’ 基本の英語 (山下 知美)	水	10:00～12:00	4/15～7/15	30 名	
					9/2～11/25	31 名	
					1/6～3/2	25 名	
		実践的な英語を学ぼう (パトリック・スキャンロン)	土	10:00～12:00	4/18～7/4	24 名	
					9/5～11/21	22 名	
					1/9～3/5	15 名	
		Wild Wednesday English! (ジェレミー・ラニグ)	水	18:00～20:00	4/15～7/15	29 名	
					9/2～11/25	30 名	
					1/6～3/2	30 名	
		～Use what you can～ 気軽に英会話 (イアン・マックファーランド)	火	10:00～12:00	—	—	
					9/1～12/15	28 名	
					1/5～3/8	17 名	
	中 級	Fun and Useful English (ハナコ・マーガレット・スズキ)	木	10:00～12:00	4/16～7/9	26 名	200 名
					9/3～11/26	27 名	
					1/7～3/10	25 名	
		総合英語中級 A (パトリック・スキャンロン)	土	13:00～15:00	4/18～7/4	16 名	
					9/5～11/21	11 名	
					1/9～3/5	9 名	
		English Through Popular Media (ウィリアム・ヴォーグラード)	水	18:00～20:00	4/15～7/15	15 名	
					9/2～11/25	13 名	
					1/6～3/2	12 名	
		総合英語中級 B (R.T.ウィリアムズ)	火	18:00～20:00	4/14～7/7	16 名	
					9/1～12/15	15 名	
					1/5～3/8	15 名	
	上 級	English : Ideas Worth Learning (イアン・マックファーランド)	土	10:00～12:00	4/18～7/4	22 名	123 名
					9/5～11/21	18 名	
					1/9～3/5	18 名	
		ニュースで学ぼう (アールティ・ウィリアムズ)	土	13:00～15:00	4/18～7/4	15 名	
					9/5～11/21	14 名	
					1/9～3/5	15 名	
		総合英語上級 (ポール・バテン)	金	18:00～20:00	4/17～7/3	9 名	
					9/5～10/31	8 名	

講 座 区 分(講師名)		曜日／時間帯		期 間	受講者数	
				1/9～3/6	4 名	
スペイン語	スペイン語入門 (秋山エンナ/中西 百合子)	金	18:00～20:00	4/17～7/3	13 名	76 名
				9/4～11/20	17 名	
				1/8～3/4	14 名	
	スペイン語初級 (中村 ホセ)	木	18:00～20:00	4/16～7/9	14 名	
				9/3～11/26	12 名	
				1/7～3/10	6 名	
中国語	中国語入門 (胡 艶)	水	10:00～12:00	4/15～7/15	7 名	143 名
				9/2～11/25	9 名	
				1/6～3/2	8 名	
	中国語会話入門 (同 林)	水	18:00～20:00	4/15～7/15	21 名	
				9/2～11/25	15 名	
				1/6～3/2	11 名	
	中国語初級 A (連 仲友)	金	18:00～20:00	4/17～7/3	10 名	
				9/4～11/20	5 名	
				1/8～3/4	5 名	
	中国語初級 B (何 燕萍)	火	18:00～20:00	4/14～7/7	11 名	
				9/1～12/15	7 名	
				1/5～3/8	7 名	
	中国語中級 (毛 勇)	木	18:00～20:00	4/16～7/9	10 名	
				9/3～11/26	9 名	
				1/7～3/10	8 名	
フランス語	フランス語入門 (守矢 信明)	木	18:00～20:00	4/16～7/9	15 名	140 名
				9/3～11/26	14 名	
				1/7～3/10	13 名	
	フランス語初級 (ヴィルジニ・ルセーフ)	水	18:00～20:00	4/15～7/15	20 名	
				9/2～11/25	20 名	
				1/6～3/2	18 名	
	～La français pratique～ 実践的なフランス語 (ヴィルジニ・ルセーフ)	火	18:00～20:00	4/14～7/7	14 名	
ドイツ語	ドイツ語入門 (高木 文夫)	木	18:00～20:00	9/1～12/15	13 名	36 名
				1/5～3/8	13 名	
				4/16～7/9	14 名	
韓国語	韓国語入門 A (朴 敬鉉)	金	18:00～20:00	9/3～11/26	12 名	154 名
				1/7～3/10	10 名	
				4/17～7/3	8 名	
	韓国語入門 B (孔 埴榮)	土	12:30～14:30	9/4～11/20	7 名	
				1/8～3/4	6 名	
				4/18～7/4	14 名	
	話せる！韓国語 (井上 真希)	土	15:00～17:00	9/5～11/21	13 名	
				1/9～3/5	8 名	
				4/18～7/4	20 名	
ポルトガル語	楽しいポルトガル語 (久保 ミルテス)	水	18:30～20:30	9/5～11/21	14 名	15 名
				1/9～3/5	12 名	
				4/16～7/9	19 名	
				9/3～11/26	16 名	
イタリア語	イタリア語入門 (ガリアルディ・マウリツィオ)	火	18:00～20:00	1/7～3/10	17 名	56 名
				4/15～7/15	7 名	
				9/2～11/25	4 名	
	イタリア語初級 (ガリアルディ・マウリツィオ)	金	18:00～20:00	1/6～3/2	4 名	
				4/17～7/3	13 名	
				9/4～11/20	9 名	

講 座 区 分(講師名)		曜日／時間帯		期 間	受講者数	
				1/8～3/4	10 名	
ロシア語	簡単！ロシア語会話 (十川 宣治)	土	10:00～12:00	4/18～7/4	10 名	30 名
				9/5～11/21	10 名	
				1/9～3/5	10 名	
合 計					1,454 名	

b. 外国語講座特別編

(243 千円)

通常の外国語講座が休みの期間等を利用し、期間限定の講座を実施することで、外国語や異文化への関心・理解を深める機会を広く県民に提供するとともに、外国語講座をはじめ、当協会事業の継続的な参加につなげることを目的とした。また、さまざまなテーマや言語の講座を実施することで、受講者のニーズを把握し、外国語講座を見直すなど、新規講座の可能性を探るのに役立てた。

日時	名称・講師等	内容	参加者数
H27.6.2(火) ～H28.6.30(火) 毎週火曜日 10:00-12:00 全 5 回	トラベル会話 ～ニュージーランド編～ 講師:イアン・マックファーランド	ニュージーランドを旅行する設定とし、シチュエーション毎に使える表現や語彙を中心に学習した。現地の観光名所やニュージーランド英語の特徴なども併せて学んだ。	33 名
H27.7.7(火) ～H28.8.4(火) 毎週火曜日 10:00-12:00 全 4 回	英語で学ぶヒストリー ～世界の歴史を学んで英語力 UP!～ 講師:イアン・マックファーランド	世界史上広く知られている 4 つの帝国の滅亡をテーマとして取り上げ、歴史を学ぶことを通して、英語の読解力、聴解力、会話力、語彙力を高めるトレーニングを行った。	33 名
H27.8.1(土) ①親子クラス 10:00-11:30 ②子どもクラス 13:30-15:00	～夏休み子ども英語講座～ ジェレミー先生と英語で遊ぼう! 講師:ジェレミー・ラニグ	①は小学校低学年の保護者、②は小学校高学年の児童を対象に開講。パワーポイントを使ったアメリカの文化紹介、英語の歌・発音練習を含む英語学習、英語を使ったゲームなどを行った。	①27 名 (11 組) ②7 名
H27.8.30(日) 13:00-15:00 ※アラビアンイベント& アイパル・JICA 映画祭 の一環として実施	アラビア講座 講師:宮崎 歳子 (元青年海外協力隊/ 派遣国:ヨルダン)	元青年海外協力隊員を講師とし、ヨルダンの人々の生活やイスラム教の習慣、自身の異文化体験などの話に交え、アラビア語のミニ講座やヨルダン風紅茶の試飲、アラビア語圏で活動した青年海外協力隊 OB・OG の方やアラビア語圏出身の方との交流も行った。	28 名

事業報告の附属明細書

1. 香川県への定期提出書類の提出について

- (1) 第 15 回評議員会にて、平成 26 年度に係る度事業報告及び収支決算の承認がなされた。それらの書類を添付し、平成 27 年 6 月 27 日付けで香川県に対して事業報告等の提出を行った。
- (2) 第 69 回理事会にて、平成 28 年度に係る事業計画及び収支予算の承認がなされた。それらの書類及び議事録を添付し、平成 28 年 3 月 26 日付けで香川県に対して事業計画書等の提出を行った。

2. 情報公開について

- (1) 第 15 回評議員会にて承認がなされた平成 26 年度に係る度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録、平成 26 年度に係る監査報告をホームページ上で公開した。
- (2) 第 69 回理事会にて承認がなされた平成 28 年度に係る事業計画書及び収支予算書を、ホームページで公開した。
- (3) 定款又は評議員及び役員に変更が生じた場合には、遅滞なくホームページ上で公開している。

4. 評議員及び役員の変更について

氏名	資格	選任／選定 年月日	就任／辞任 年月日	登記年月日	香川県への 届出年月日
※久保 智司	評議員	—	H27.6.12 辞任	H27.7.2	H27.7.10
杉岡 純	評議員	H27.6.22 選任	H27.6.22 就任		
※勝又 正秀	評議員	—	H27.6.30 辞任	H27.7.29	H27.9.18
松下 雄介	評議員	H27.9.2 選任	H27.9.2 就任	H27.9.15	H27.9.18

※は辞任した評議員又は役員

(平成 28 年度 4 月 1 日現在及評議員及び役員名簿は別紙 1 のとおり)

【別紙 1】

平成 28 年 4 月 1 日現在の評議員及び役員名簿

評議員

任期:平成 28 年開催定例評議員会終結時まで

役 職	氏 名	所 属 ・ 役 職
評議員会会長	長 尾 省 吾	香川大学学長
評 議 員	平 田 喜 一 郎	高松商工会議所副会頭
評 議 員	杉 岡 純	NHK 高松放送局長
評 議 員	吉 岡 邦 男	西日本放送株式会社取締役相談役
評 議 員	溝 内 靖 晃	株式会社瀬戸内海放送取締役常務執行役員
評 議 員	岩 本 仟 子	前香川県児童福祉審議会委員
評 議 員	宮 城 正 枝	倉敷市立短期大学非常勤講師
評 議 員	栗 田 隆 義	香川県町村会会長
評 議 員	天 雲 俊 夫	香川県副知事
評 議 員	松 下 雄 介	高松市副市長

役員

任期:平成 28 年開催定例評議員会終結時まで

役 職	氏 名	所 属 ・ 役 職
理 事 長	多 田 野 榮	香川経済同友会特別幹事
理 事	吉 田 隆 則	香川県商工会連合会専務理事
理 事	木 原 光 治	四国新聞社編集局次長
理 事	山 本 和 也	株式会社百十四銀行市場国際部長補佐
理 事	西 村 啓	株式会社香川銀行総合企画部副長兼秘書室長
理 事	高 橋 政 俊	独立行政法人国際協力機構四国支部長
理 事	中 村 貴 紀	香川県知事公室長
専 務 理 事	岡 輝 人	

監 事	野 田 斉	財団法人かがわ水と緑の財団理事長
監 事	田 窪 滋 記	税理士